

若田均 あらい ひとし 政治家、國際法學者、法學博士。明治二十五年十一月十五日京都生れ、昭和二十四年六月二十日歿（一八七一—一九五九）。筆名復木茂、白雲樓主人。第一高等學校を経て、明治四十五年東京帝國大學法科大學佛法科卒。外交官となり歐洲駐劄後、昭和七年衆議院議員（當選十回）、翌年ジャパン・タイムス社社長。戦後二十二年民主黨を結成し、總裁就任。また厚相、外相歴任後、翌年首相と昭電疑獄により半年後辭職。

著書『快傑ヒーニン』（白雲樓主人名、大正十二年一月十日大日本雄辯會）、『ロシア印象記』（大正十二年十月十五日報知新聞社出版部）、『近代世界外交問題解説』（昭和七年六月十五日タイムス出版社）、『新興日本の將來』（昭和十一年八月十日日本青年館）『新興日本叢書』（、『バルカン』（昭和十四年十一月二十一日岩波書店）『岩波新書』（、『民族外交の顔』（合著、竹内實編、昭和十五年七月十五日岡倉書房）、『第一次世界大戦前史』（昭和十七年四月十日中央公論社）、『新憲法解説』（昭和二十一年十一月二十日ダイヤモンド社）、『日本國憲法制定の経緯とその實情』（合著、昭和二十九年六月五日印刷、改進黨政策委員会「憲法調査資料」）、『第一次世界大戦前史』（吉沢清次郎校訂、昭和二十五年四月一日時事通信社）、『若田均の日記』全七卷（進藤栄一編、昭和六十一年一月二十日—十一月二十八日下河辺元春）等。



白岩波書店）等。